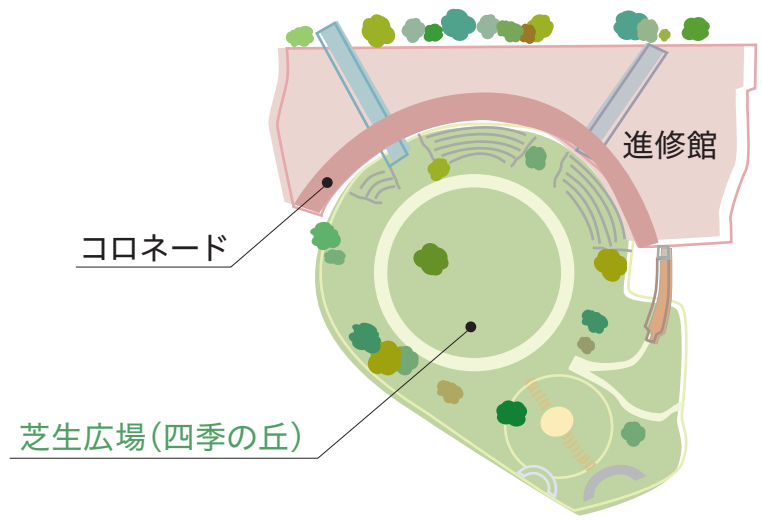
進修館 芝生広場を楽しむ方法



進修館芝生広場は建物の外通路に囲まれた空間です。この場所にあった役場が2005年に移転したのをきっかけに2007年に整備されました。それからおよそ20年、この場所は町民が主体となったイベントや憩いの場としてみんなに親しまれています。

今回は10月17日に開催されたイベントの様子を紹介します。





▲進修館芝生広場にはたくさんの家族連れが集まり上映を待ちます。▶上映前にはスクリーンに映された絵本の朗読も。





午前中、実行委員会のメンバーが集まり準備をします。キャンドルや竹灯籠なども用意します。

映画を上映する

きっかけは建築雑誌

日が暮れはじめると、芝生広場にはシートを手にした人が次々にやってきます。すり鉢状の芝生や建物に通じる段々がお客さんで埋まっていく様子は、野外円形劇場の客席のようです。進修館の建物も芝生広場も、暗闇に包まれた時、映画が始まります。

野外映画会「進修館劇場」を発案したのは、宮代町に転入して3年目の菊地さん夫婦です。菊地さん夫婦が転入することになった大きな理由のひとつが「宮代町に進修館があること」です。「進修館劇場」を開催しようと思ったのは、30年以上前に町が行っていた野外映画会の写真を建築雑誌で見たことでした。芝生広場にたくさんの人が集って野外映画を観ている、その写真が心を動かしました。

独特な空間がみんなをひきつける

開催は今年で3回目です。当日の運営は「進修館劇場」の実行委員会。宮代町に転入してから知り合った仲間たちです。

映画を観にきていたお母さんは「外で映画を観る機会なんてめったにないのでワクワクします。子どもも喜んでいます」と話します。

すり鉢状の独特な空間には、人が集まるだけで何か新しい物語が生まれそうなワクワク感があります。そんな場所の持つ魅力も、実行委員のみなさんが進修館劇場を続ける原動力の一つになっています。



▲菊地さん

思い切り遊ぶ

みんなで走りまわろう!

子どもたちはリレーをしたり、傾斜を利用してでんぐり返しをしてみたり、思い思いに遊んでいました。

自由で心地よい空間が、子どもたちの創意工夫やワクワクする気持ちを刺激するのかもしれません。



ふだんの芝生広場を楽しむ方法

芝生広場は駅前にある貴重な緑地空間で、だれでもふらっと立ち寄れる、開かれた場所です。みんなの憩いの場になっています。

コスプレ撮影、ドラマ・映画の撮影などにも使われることも！

マルシェを開催する

広くてアクセスのよい場所

進修館劇場の日、日中は同じ場所で「ワールドフードバザール」が開催されていました。世界各国のごはんを味わい、さまざまな国の言葉や文化に触れるイベントです。

企画した木村さんは、東武動物公園駅から近く、どこからでもふらっと足を踏み入れられる開放的な空間に魅力を感じ、進修館芝生広場を会場に選びました。


▲木村さん

木村さんは元旅行会社の添乗員で、これまでに50か国以上の国を訪れています。その経験を活かして、現在「世界のSnackごはん」としてROCCO（ロッコ）のシェアキッチンなどで海外の料理を提供しています。

たくさんの人に支えられて

今回の開催にあたっては、木村さんが今まで関わってきたたくさんの人がスタッフや出店者としてイベントを支えました。これまでのつながりをたどって声をかけ、アーティストや料理人、クラフト作家、大使館の方など、多彩な顔ぶれが集まりました。

昨年までは近隣の別の場所で開催していましたが、進修館での開催は初めて。芝生広場が建物やコロネードに囲まれているので、販売や調理、雨の日対策などにうってつけだったそうです。「一緒に会場を盛り上げてくれた菊地さんの存在も心強かった。来年も芝生広場で開催したい」と笑顔で話します。

菊地さんや木村さんのお話を聞いていると、芝生広場は日常での利用はもちろん、みんながやりたいことを企画して形にできる、不思議な魅力のある場所なのだと感じました。みなさんもぜひ、芝生広場で楽しい時間を過ごしに、遊びに行ってみてくださいね。

申問　コミュニティセンター進修館　33-3846

11pに進修館の情報を掲載しています

概要・利用案内


ベトナムやスリランカ、イギリスなど、世界のごはんや雑貨を販売するテントが並びます。手作りの国旗のオブジェを囲んでダンスを踊ったり、クイズイベントをしたりと、会場は笑顔に包まれていました。



◀芝生広場を囲むコロネードにもお店が並びます。他の公園にはない魅力のひとつです。



イベント後は、スタッフや出店者、参加者が集合して記念撮影。国際色豊かな1日でした。

ピクニックをする

自然いっぱいの広場でごはんを

天気が良い日の広場は、ピクニックにぴったりの場所です。春には桜、秋には紅葉と四季折々の自然を楽しみながら、のんびりと過ごすことができます。

木漏れ日の中でみんなで食べるごはんは、特別なおいしさですね。


町外から遊びに来ていた松井さんご家族は「家からちょうどいい距離にあり、ロケーションも良くてお気に入りの場所です」と話します。

7p
進修館を設計した象設計集団の展覧会「あいまいもこ 象設計集団のAtoZ」の案内を掲載しています

